

切花を長持ちさせるには？



切花は生ける前のちょっとした手間と心遣いでぐんと長持ちします。頂いた綺麗な花束や、買ってきた切花を少しでも長い時間楽しみたい貴方！ポイントをしっかりマスターして、花と仲良く暮らしましょう！

◆ 置き場所に注意！・・・管理の第一歩！

花は熱に弱いので、置き場所には注意してください。**室温が高いと水が腐りやすく、開花も早くなります。**なるべく温度の低い場所を選んでください。**エアコンの風が直接当たるような場所**も、花にとって居心地最悪です。**明るい場所**も開花が早まり、花の寿命は短くなります。



涼しく、無風、直射日光を避けた場所がベスト！

◆ イキキした花は“水揚げ”で決まります！

切り口は空気に触れると水の吸いあげが悪くなってしまうため、**いける前にもう一度水揚げ**をすともちが断然違います。

方法は、花びんにいける前に、バケツなどで水中に茎を浸したまま、**下から3センチぐらいの所で斜めに**切ります。(斜めに切ることで吸水面積が広くなり、水を効率よく吸いあげることができます。)導管に空気を入れないよう切り口を水中に浸して**数秒そのまま**にします。(切るとすぐに水があがるため。)

※花瓶などに生けるときは、水に浸る部分の葉を取り除いたほうが、水が腐りにくくなります。



①花瓶は毎日洗い、②新しい水に替え、③切り戻しを行ってください。水中の雑菌の繁殖を抑えることができます。

◆ 切花延命剤・・・忙しくて毎日作業ができない方に！



クリザールなどの、切花延命剤は、**花瓶の水のバクテリア増殖を抑えるので、水換えの手間を減らせます。**水揚げを促進し、栄養を補給して切花を長持ちさせるだけでなく、花のボリュームアップや色を鮮やかにする効果もあります。